
昭和こじょう会便り

44号

2006年6月号



八事山 興正寺 五重塔

発行 : 名古屋市高年大学鯨城学園～昭和鯨城会

44号発行にあたって

昭和鯨城会会長 (18期) 後藤 昇三

新任の会長として始めて、ご挨拶と報告と御願いを申し上げます。

18年度昭和鯨城会総会が、4月14日昭和区役所講堂で行われ、諸案件も満場一致で承認可決されましたことをご報告申し上げます。

18年度は18、19期を主体に役員構成をして、昭和鯨城会の更なる発展に努めてまいりますので会員皆様のご協力を御願い致します。

昭和鯨城会も190名の大世帯になりました。

昭和区内では、一番エネルギーのある有数な団体となりました。

今後ともボランティアを通じて、区内で積極的に活動をしていきたいと思っています。今年度の手始めに、特別養護老人ホーム“なごやかハウス福原”の庭木の剪定、植樹除草のボランティア活動を開始いたします、すでに4月末に山茶花の植え替えと除草作業を完了しました。

園芸ボランティアの作業中の傷害事故については、自己責任で行うこととなります。ボランティア保険については種々調査をしましたが、昭和鯨城会の場合は保険制度上の問題があるので保険加入は出来ません。

会員の中で樹木の知識のある方は、園芸ボランティア部に参加を申し出てください。また名古屋ライトハウスより昭和鯨城会に依頼が来ているのは、弱視障害者に1年1回ハゼ釣りに行って、生きる喜び、潮騒の匂いを体験させたいので、釣り好きな方で行事に参加しても良いという人がおられたら是非協力して欲しいということです。釣り船はライトハウスで仕立てます、釣り場所は名古屋港の付近です。

4～5名の協力者が必要です、釣り指導に参加して下さる方は各ブロックの役員まで申し出てください。

総会後のアトラクションは、昭和鯨城会として初めての試みでしたが大好評でした。芸ごとは“芸技是精進”の諺のように、栗田さんのハーモニカ演奏は見事なものでした、最近ではハーモニカ演奏を生で聴く事も少なくなった時代で、これだけ聴かせてもらおうと会場の皆さんも若い時代を思い浮かべたことだと思います。

それと肺活量の大きさに驚愕しました。片山さん他10名の“民踊”の皆さんの体のキレは20才台を想わせる躍動感があつて、会場の皆さんも体を右に左に揺り動かして、自然に手拍子の合唱が鳴りひびきました。

浅井さん他15名の“ぜに太鼓”は万博にも出演し、今では年間70回の公演をしているとの解説がありましたが、一糸乱れぬ“ぜに太鼓”捌きには感動しました。

日常生活に勇気を授かったような気持ちになりました。出演者の日頃の精進努力の成果が観る者に感銘を与えてくれることを知った一日でした、出演者の皆様に心から御礼を申し上げます。またの機会にはよろしく願います。

昭和鯨城会会員の皆様のご健康とご多幸をお祈りしつつ、新役員一同を代表しての挨拶にさせていただきます。

活動結果報告

(平成 18 年 4 月より 6 月の主な活動)

* 会議

- 4 月 5 日 (水) 4 月度役員会
- 4 月 10 日 (月) 鯨城会代議員会 (大野副会長)
- 4 月 14 日 (金) 昭和鯨城会年次総会開催
- 4 月 19 日 (水) 鯨城会にて地域活動申請要領説明会 (市之瀬副会長)
- 4 月 20 日 (木) 鯨城会幹事会 (市之瀬副会長)
- 4 月 27 日 (木) 鯨城会区会会長会議 (後藤会長)
- 5 月 10 日 (水) 5 月度役員会
- 5 月 22 日 (月) 鯨城会幹事会 (市之瀬副会長)
- 6 月 7 日 (水) 6 月度役員会
- 6 月 15 日 (木) 鯨城会幹事会 (市之瀬副会長)
- 6 月 19 日 (月) 鯨城会区会会長会議 (後藤会長)

* 行事

- 4 月 20 日 (木) 有志による土鈴制作会 (第 1 回)
- 4 月 29 日 (土) 八事山を歩こう会
- 5 月 10 日 (水) 有志による土鈴制作会 (第 2 回)
- 5 月 25 日 (木) 有志による土鈴制作会 (第 3 回)
- 6 月 7 日 (水) 有志による土鈴制作会 (第 4 回)
- 6 月 21 日 (水) 市政出前トーク

〈目次〉

表紙	(写真) 八事山、興正寺	P 11	土鈴作り、八事山を歩く
P 2	44 号発行にあたって	P 12	なごやかハウス福原を訪ねて
P 3	活動結果報告	P 13	クラブOB会紹介
P 4	昭和鯨城会総会報告	P 14	リズム体操クラブ
P 5	同上 (写真)	P 15	グランドゴルフ
P 6	今後の活動計画	P 16	短歌
P 7	气象台見学	P 17	俳句
P 8	鯨城学園 20 周年記念式典	P 18	ニュース
P 9	昭和区グリーンマップ 2006		
P 10	同上 完成イベント		

《平成 18 年度 昭和鯉城会総会報告》

- 1、平成 18 年 4 月 14 日、平成 18 年度昭和鯉城会総会が昭和区役所の講堂で行われました。総会出席者は 142 名と盛会でした。

総会では、後藤新会長の挨拶、小田昭和区長の来賓挨拶に続き、17 年度の事業報告、会計報告、18 年度の事業計画、事業予算、役員改選等の議案が審議され、原案通り可決承認されました。

- 2、今回選出された役員は次の通りであります。今後 1 年間昭和鯉城会の発展に努力してまいりますので何卒ご協力の程宜しくお願いいたします。

(組織一覧)

(顧問)

役職	期・学科	氏名	兼務
会長	18・美術	後藤 昇三	行事委員
副会長	18・国際	大野 敏博	広報委員長
副会長会計	18・環境	市之瀬 威	総務委員長
書記	18・文化	佐々木久子	総務委員
副会長	19・地域	渡辺 信良	総務副委員長
副書記	19・文化	市川 賢	広報副委員長
副会計	19・福祉	酒井 昭彦	行事委員
会計監査役	17・園芸	佐々 三男	

9・園芸	栗田 龍彦
11・美術	林 功三
12・地域	川口 保
14・園芸	近藤 勇雄
15・健康	奥中 健司
16・地域	境野 紘
17・国際	辻 慶明

	総務委員長	18・環境	市之瀬 威	副会長・会計
	総務委員	18・国際	菅 和世	
総	総務委員	18・文化	佐々木久子	書記
務	総務副委員長	19・地域	渡辺 信良	副会長
	総務委員	19・地域	磯村 良治	
	総務委員	19・福祉	余語 司郎	
	行事委員長	18・生活	久保 邦成	
	行事委員	18・生活	遠藤 久子	
行	行事委員	18・美術	後藤 昇三	会長
事	行事副委員長	19・環境	佐々木三郎	
	行事委員	19・環境	栗山 房子	
	行事委員	19・国際	池村 俊幸	
	行事委員	19・福祉	酒井 昭彦	副会計
	広報委員長	18・国際	大野 敏博	副会長
	広報委員	18・健康	小林 久江	
広	広報委員	18・園芸	吉田 一郎	
報	広報副委員長	19・文化	市川 賢	副書記
	広報委員	19・文化	八神 邦子	
	広報委員	19・園芸	中林 ハル子	

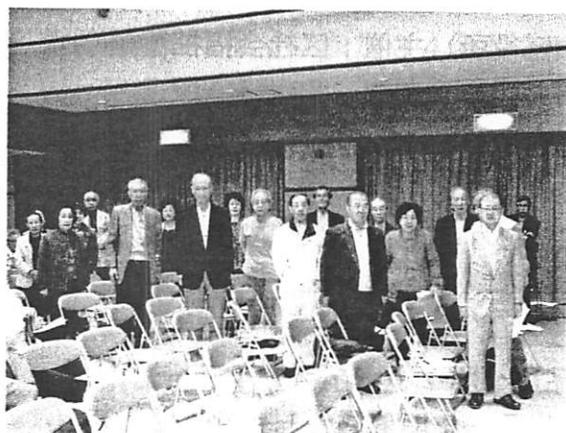
(総会の模様)



後藤会長の挨拶



小田昭和区長の来賓挨拶



19期生30名の紹介



満員の会場



(大好評だったアトラクション)

- *栗田龍彦さんのハーモニカ演奏
- *片山咲枝さん他10名の民踊
- *浅井正是さん他15名のぜに太鼓



今後の活動計画

7月～9月までの行事予定をお知らせします。
各月とも参加は自由で、事前の予約は必要ありません。
下記の情報とチラシをご覧の上、ぜひ参加してください。

*7月21日(金) アサヒビール名古屋工場見学会

美味しいビールの出来るまでを、きめこまかに案内してもらいます。
最後に試飲会もあります。

集合場所及び集合時間 ゆとりーとライン大曾根駅、10時15分集合

*8月20日(日) 福祉まつり (場所：昭和区役所) 主催：区社会福祉協議会

*10月1日(日) 区民まつり (場所：鶴舞公園) 主催：昭和区役所

福祉まつり、区民まつり共にボランティア団体として協賛参加します。

4月から7回に亘って、会員の皆さんの協力で制作した土鈴の絵付けと会員有志の厚意による寄贈陶芸作品のチャリティ販売を行います。

是非お越し下さい。

*9月22日(金)～24日(日) 趣味の作品展(ポケット・ギャラリー)

昨年に引き続き、本年も会員皆様の趣味の作品展を開催いたします。

お友達をお誘いの上、是非会場までお運びのうえご鑑賞下さい。

☆福祉まつり・区民まつりチャリティについてのお願い

本年も福祉まつりが8月20日(日)、区民まつりが10月1日(日)に開催が予定されています。毎年鯉城会も参加し、土鈴等陶芸作品のチャリティ販売を行い好評を得ています。そのため4月から土鈴は会員有志が作成しております。

そこで、今年もチャリティで販売する会員の陶芸作品の提供をお願いしたいと考えています。是非とも会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ご自身の作品でご提供頂けるものがありましたら、幹事までご連絡下さい。

* *編集部より一言

昨年はチャリティで販売する陶芸作品を沢山寄贈して頂きお客様に大変喜ばれました。

今年も是非ご協力をお願いします。



活動レポート

「名古屋地方気象台」の見学

18期（地域） 鈴木 忠雄

3月16日（木）途中から雨模様の天気になった初春の日に、地下鉄の本山駅（千種区）から少し坂道もある高級住宅地をゆっくり歩いて15分位の高台にある名古屋地方気象台の見学が行われた。名古屋に住んで60数年、初めての見学（訪問）で「どんな場所」で「どんな方法」で毎日の気象予報が行われているのか大変興味があった。気象台に着いて直ぐに参加34名が3班に分かれて説明を受けた。

（主な現場見学場所）

※ 建物内の現業室＝各観測データから天気図等を作成して実際の予報を出す所、

※ 建物の屋上＝高台に建つ3階建ての屋上で大変見晴らしが良いところ、
ここは視程（視界 どこまで見れるか）の観測と雲量の観測をする所、

※ 建物外に設置してある各種観測器具の説明、

- ・ 転倒ます型雨量計＝雨の量を測るもので0.5ミリ単位で計れる器具
- ・ 感雨器＝雨が降り始めたことをキャッチする器具
- ・ 光電式積雪計＝雪が降り始めたことをキャッチする器具
- ・ 積雪盤＝雪がどれだけ積もったかを測る器具
- ・ それに春になると何時も言われる桜の開花を宣言するための標準とするソメイヨシノの木、正式には「観測用標本」俗に標準木

これが相当の老木で少しびっくり、見学日には蕾はまだ相当固い状態であった。これらの案内の後再び会議室に戻り、パワーポイントを使っての気象に関する説明・解説があった。

「台風・集中豪雨に備えて」 「地震に備えて」

と言ったタイトルであったが、日頃見なれた・聞きなれた言葉や文字を解り易く解説していただいた。台風における強さと大きさの表し方・違いなど改めて認識することが多くあった。

東海地震が叫ばれているこの時期に大変参考になる有意義な内容であった。

最後に質疑応答もあって11時半ころ今回の見学は終了した。

初見学者としては、新しい発見と認識が出来た意義のある見学会であり、お世話いただいた昭和鯨城会で行事担当の役員の方々に感謝いたします。

「鯨城学園二十周年記念式典に参加して」

19期（環境） 栗山 房子

3月28日名古屋市民会館で二十周年の記念式典が開催されました。式次第に添って、学長のあいさつ、来賓の祝辞に続いて学生会、鯨城会の活動報告があり、その後20周年記念学生歌の披露がありました。

壇上の皆様のお話では、高年大学鯨城学園の卒業生は5千人余との事、多くの卒業生は今どんな生き方をされているのかしら、20年という年月の重みを思い感慨深く感じました。

20年間にわたり、体育祭、文化祭、クラブの活動などが継続されているとか、2年前の体育祭、文化祭を思い起こし振り返ってみると、体育祭で優勝したこと、文化祭では船頭が多く、どうなるか不安がよぎる中いつのまにか協調性が育まれ打ち解けた空気が教室に流れ、笑顔で声を掛け合っているのが見られる様になったこと、クラブは先輩との交流の出来る唯一の場で、旅行や食事会などで楽しい思い出がいっぱいありました。

走馬灯のように様々な思い出を追いながら学生会の活動報告を聞きました。

こうした体験が、今後は地域の鯨城会の一員として、生かして行くことが出来れば幸いと思いました。

休憩の後、名古屋フィルハーモニー交響楽団による、トロンボーン奏者18人で室内楽演奏があり、クラシック、日本の抒情歌、美空ひばりメドレーなど多彩な内容で楽しい時間でした。

卒業の春にこの式典に参加できました事は、意義深く長く心に残ることと思います。

♪♪ 20周年記念学生歌 ♪♪

- 一 青葉萌え立つ白川に 縁集いて友となり
ふたたび学ぶ嬉しさを 共に喜び語り合う
ああ 朗らかに 我ら鯨城生
- 二 あまたの壁を乗り越えて 還る年の輪重ねしに
経ちて得し技知恵の輪を 共に与えて生かし合う
ああ 和やかに 我ら鯨城生
- 三 厚きころの仲間たち 気は青春の真つ盛り
知識の糧を祉せを 共に伸ばして助け合う
ああ 健やかに 我ら鯨城生

「昭和区グリーンマップ2006」について

17期（文化） 近藤 里美

3月21日（祝日）午後1時より、昭和区役所の講堂で「昭和区グリーンマップ2006」の完成記念イベントが盛大に行われました。

ステージでは、桜花学園の高校生によるパフォーマンス・ハンドベルの演奏に加え区内のお元気な高齢者による日舞・歌謡曲・マジックショー等多彩に繰り広げられ、ステージ外では、ちびっこ折り紙教室・親子クラフト教室・おもちゃ図書館等が開かれ、昭和鯉城会にも昭和区役所のまちづくり推進室から「ちびっこ折り紙教室」の担当依頼があり参加させて頂きました。

「昭和区グリーンマップ2006」の作成にあたり、昭和区役所まちづくり推進室より昨年の夏昭和鯉城会にお手伝いの依頼があり、昭和鯉城会として延べ30人位お手伝いさせて頂きました。

作業内容は、学生さんと一緒に聞き取り調査に歩く事と記載原稿の作成でした。

この企画は、桜花学園高校の河合先生とボランティア部員・名古屋女子大学及び名古屋柳城短期大学の学生さん中心のプロジェクトチームに昭和区社会福祉協議会および昭和区役所まちづくり推進室のサポートで進められていました。

本年度のテーマは『高齢者にやさしいまち・昭和区をめざして』のため昭和鯉城会にお手伝いの依頼があったのだと思います。

調査方法は、昭和区を5分割にして、その一区画を8つに分け一日一区画を8グループで調査する。1グループ3～4名で9月・10月・11月のいずれも土曜日の午後（学生さんの授業の都合上）5日間聞き取り調査が行われました。

私が参加させて頂いた日は、とても寒い日でミニスカートの高校生お二人と寒い寒いと言いながら何軒かお話を聞きに歩きました。同行の高校生は、調査に慣れていて上手に聞き取りされており、私は少々アドバイスするのみでした。

11月末聞き取り調査完了に伴い、調査した施設・商店等の紹介原稿の執筆が振り分けられ12月24日迄に、まちづくり推進室に提出と言うことで、私も4件程この様な書き方で良いのかと心配しながら書かせていただきました。

完成したマップに記載のお店の方2、3軒から「この様な立派なものを作成頂き嬉しい」と喜ばれ、私も少しお手伝いしただけでしたが嬉しくなりました。

気候の良いこの時季、このマップをご覧になり、お一人でも良いから、この施設に出かけてみよう、このお店に行ってみようと思って下さる方が有れば、マップ作成のお手伝いをした甲斐があります。

「昭和区グリーンマップ2006」は、昭和区役所1階および3階に置かれてありますのでご活用下さい。私も元気に毎日を過したく思っています。

「昭和区グリーンマップ2006」と完成イベント

18期（国際） 菅 和世

昨年の9月から11月にかけて私達昭和鯉城会の有志の者は、グリーンマップ2006（高齢者にやさしい街づくり）作成のため桜花学園高校の生徒さんや、その他の人達と共に何回も街を歩き地図作りの為の下調べを続けました。

その成果として出来上がった《昭和区グリーンマップ2006》完成記念イベントが、3月21日に区役所の講堂で行われました。

午後1時から4時までいろいろの楽しい催しが行われ、ステージでは ハンドベル、日舞、紙芝居、マジックショー等々が学生さんやいろいろな方たちの見事な技が次々に披露されて皆さん拍手喝采でした。

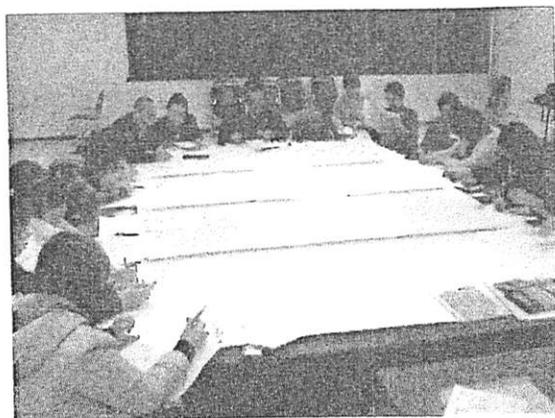
私達は会場の設けられた一角で、ちびっ子ちゃん達に折り紙作りを教える事になっていたのです。 定刻前に会場に行くと、隣のテーブルでは早々と可愛い赤ちゃん人形の制作に大勢の人が熱中しておられ、私達も早速折り紙作りのコーナーで保育園児達と一緒にやさしい作品を教えながら作り始めたのです。

風船、奴さん、兜、だましぶねなどを作っている間は良かったのですが、その内に少し大きい子供達は私なんか作った事もない、独楽とか小鳥とかを作りだして主客転倒、私達が生徒になってしまい「先生次はどうやるの？」なんて、教えてもらう立場になっていました。

もっと幼い子供たちは、一緒に来たお母さんが熱心に習って手作りの作品を手土産にして、皆で楽しいひと時を共に過ごす事の出来た思い出の半日でした。

* *編集部より一言

近藤さん、菅さん、マップ作りと折り紙作り本当にご苦労様でした。
下の写真は、近藤さん達が活動されたマップ作りのミーティングと
お店の聞き取り調査の様子です。



「初めての土鈴作り」

19 期（地域） 渡辺 信良

昭和鯉城会のボランティアの一環として、土鈴作りに初めて参加しました。参加者の 9 名がライトハウスに集合して、約 1 時間半 全員で 35 個の作品が出来上がりました。参加する前は粘土を鈴の型に練りこんで鈴の形にしようと思っていましたが、実際は 15cm 角の板状の粘土を手作りに仕上げに行く方法でした。先生の指導のもとに作業を始め、最初は手間取りましたがその内に慣れて来て各人各々楽しい思い思いのオリジナリティを發揮して 35 種類の作品が出来上がりました。今後数回に分けて作成し 150 個位作る予定ですが、更に面白いアイデアを取り入れた土鈴が出来ると期待しています。今後「区民まつり」「福祉まつり」で販売予定ですが、はたして自分が作ったものが売れるかどうか心配でもあり、また楽しみでもあります。一つでも多く販売出来て社会福祉協議会等に寄付し、少しでも社会貢献出来ることを願っております。

* * 編集部より一言

今後の土鈴作りの予定は次の通りです、誰でも自由に参加できますので気楽においで下さい。

6 月 22 日、7 月 5 日、7 月 20 日 いずれも午後 1 時 30 分～4 時

場所：名古屋ライトハウス 4F、昭和区川名本町 1-5

TEL 751-1268

「八事山歩こう会に参加して」

14 期（健康） 国松 篤美

「みどりの日」八事の森の春まつりが薄曇りの好天に恵まれて、八事山興正寺境内で開催された。新緑の八事山の森を歩く行事に参加し、境内の坂道を登ったり、下ったり落ち葉を踏む足取りも軽く、少し汗ばむ陽気に久し振りに会うお友達との会話もはずみ、心身ともにリフレッシュできました。

「環境とエゴ、森と自然」をテーマに区役所の街づくり推進室と、各種団体の共催で市民、学生、行政が一体となって盛り上げた春祭りは、昨年までと異なった趣向に多数の皆さんで賑わいました。

境内では、色々な事業主体のイベントが行われ、フリーマーケットのお店巡りは目の保養も兼ね楽しみました。モリゾー、キッコロも参加し、子供たちが取り囲み記念撮影を一緒に撮ったりしてもてもてでした。

鯉城会会員 50 余名の皆さんが参加されたと聞きました。

「なごやかハウス福原」を訪ねて

12期(園芸) 近藤 清晴

名古屋大学の広大なキャンパスの西の昭和区と千種区の境にある「なごやかハウス福原」の庭木の手入れに参加する機会を得た。後日、当ハウスの末廣施設長から御礼の言葉と共にメールのご挨拶を戴いたので、原文のまま記載してお知らせいたします。

“庭木の手入れにボランティアさん”

ボランティアの方々が、庭木の手入れに来てくださいました。昭和区鯉城会の皆さんで垣根の傷んだところの植え替え、樹木への殺虫剤の噴霧など職員では手の回らないところの手入れをしてくださいました。

高齢者の生きがいと地域活動の核となる人材を養成する「名古屋市高年大学鯉城学園」の園芸学科で学ばれ、昭和区内に在住されている方々で、庭木の剪定などの知識をお持ちの方ばかりです。

さざんかの垣根の植え替えも本格的です。予め、苗木や植え替え用の土、肥料、敷き藁など、必要な材料を整えてくださり“時期的に少し遅いが、まず枯れる事はない”と、入念に植えてくださいました。傾斜地にある垣根ですが、水遣りで土が流れないようにと、土留めもしっかりとしてくださいました。作業は、昭和区鯉城会の会長さんとかって本職の庭師をされていた方が中心となって、他の方々を指導されながら、手際よく進められました。植樹の次は殺虫剤の噴霧です。持参の噴霧器を使い、虫のつきそうな樹木に脚立をかけて防虫処理をしてくださいました。

皆さんは、昭和鯉城会の役員会や学区のグランドゴルフ、家庭菜園の世話など、お忙しい中を時間を割いての活動で、頭が下がります。

「いつか福原でお世話になる時が来るかもしれない」「その時には入れてもらいたいね」などと冗談をおっしゃりながら、楽しそうに作業を続けてくださいました。

今後は、昭和鯉城会の会員のうち、隣接する伊勝学区と川原学区の方々が、年に数回、定期的に庭木の手入れや雑草とりなどに来てくださることになりました。これまでも、福原は、たくさんのボランティアさんの活動に支えられてきましたが、また、新しいグループの方々が福原を支えてくださることになります。これからも地域の方々に愛される施設にしていきたいと思っております。(4月28日)

以上

* * 編集部より一言

新しいボランティア活動が本格的にスタートしました。本当にご苦労様でした。少しでも、地域社会に貢献できることはこの上ない喜びです。

クラブOB会ご紹介

「歴史愛好クラブ」の活動

18期（地域） 鈴木 忠雄

“歴史愛好クラブ”は、16期の4名の先輩の方々が創設した、まだ比較的新しいクラブで、従ってOBの歴史愛好会も今年19期の方々21名が入会され、やっと69名になった少人数のOB会です。

今年度は18期と19期の方が中心に役員を構成し、この4月8日の総会から活動を開始しました。会の行事はほぼ毎月1回あり、今年度は校外学習を6回、校内学習を2回、夏と新年の懇親会を2回、毎年4月の総会と計11回を予定しています。全会員が3班に別れ、各班には16期から19期までの方がほぼ同人数所属し、各行事を交代で担当しています。

行事への参加は昨年までは、校外学習で25名前後、校内学習では40名前後でしたが、今年からは19期の方の参加もあり、校外学習ではチャーターするバスが一杯になる程の参加になると思われます。

今年度前半の具体的な行事は、5月が名鉄電車で行く木曾川町の“山内一豊のふるさと発見”、6月がバスで行く“掛川城天主閣・歴史散策”、7月が“校内学習”（外部講師をお願いする予定）、8月は“盛夏の懇親会”となっています。

また別に会の同好会として“デジカメを楽しむ会”があり、会員の方が先生役になり、愛知県生涯学習センターのIT室でのパソコンを使用するの処理方法の学習や、屋外での撮影会などの活動をほぼ毎月1回程度行っています。

クラブOB会の原稿をお待ちしています！

自分達のクラブは、こんな事をして楽しんでいます
勉強をしています、旅行をしてきました、何でも結構です

*連絡はブロック委員、広報委員へ気楽に電話下さい

*訃報

岡村 光さん 1期 生活（広路） 18年5月18日 ご逝去
謹んでご冥福をお祈り申し上げます 合掌

クラブ便り

昭和鍼城リズム体操クラブニュース

近況報告

代表 14期 近藤 勇雄

リズム体操クラブも4月から早いもので5年目の新年度を迎えました。講師の西川先生、助手の大塚先生には発足時から見事なご指導をいただいております。我々会員一同大変感謝をしております。

さて新年度を迎えて我々役員、会員に異動がありました。昨年度は副代表に17期の辻慶明さん、会計に近藤里美さん、事務局には17期の方々に大変お世話になりました。お陰様で無事にこの一年間を過ごすことが出来大変感謝をしております。有難うございました。

辻慶明さんには引き続き副代表としてお願いしておりますが宜しくお願い致します。その外の新役員には代表に小生留任、副代表に18期の大野敏博さん、会計に遠藤久子さん、佐々木久子さんに就任していただくことになりました。その外の18期生の方々にも事務局をお願いしております。

4月に入り19期生の入会者が7名あり、その他の人を含めて4月14日現在の会員数は129名で、この会員数で締め切っております。

当昭和クラブは他の地区のクラブと比較して、出席率が良く最近では95名前後の出席者で会場は一杯です。

特にリズム体操の良い点は、病後のリハビリに効果的で病気が回復された方々が特に熱心に参加されております。今年一年こうした方々も含め、明るく、楽しく、リズム体操を楽しめるよう心がけて参りたいと思いますので、ご支援の程宜しくお願い致します。

- すでにご案内をしておりますが、6月～9月の練習日をご参考までにお知らせいたします。

6月	7日	14日	21日	28日	
7月	5日	12日	19日	26日	
8月	2日休み	* 9日	16日	23日	30日
9月	6日	13日	20日	27日	

*8月9日だけ第一競技場です

以上

グランドゴルフクラブニュース

前年度（17年度）の結果と今年度（18年度）の予定

17期 （文化） 永田 祐千

17年度の「競技日」は天候に恵まれ、開催日が一回流れたのみで19回開催出来ました（8月と1月は休み）。延べ225名の会員が参加しました。

尚、16年度は17日の開催で187名が参加しております。

練習日は競技日と同数の開催日数となっております。

そのほかに名東鯨友会との親睦会を当クラブの主催で実施いたしました。

又、昭和鯨城会会員全員を対象とした例会も開催し、合計で40回プレーすることが出来ました。

平成17年度平均スコア・ベストテン（10回以上参加者）

順位	氏名	平均スコア	順位	氏名	平均スコア
1位	大鹿 文義	41.45 (5)	6位	佐治 正夫	45.47 (6)
2位	光崎 俊夫	43.53 (8)	7位	田中美代子	45.90 (4)
3位	吉村 卓次	44.33 (5)	8位	近藤 清晴	46.86 (5)
4位	春日井正幸	44.76 (4)	9位	永田 祐千	48.43 (4)
5位	渡辺 忠	45.31 (3)	10位	山本きぬ子	51.86 (3)

* () 内は ホールインワンの数

18年度の活動は、昭和鯨城会総会資料に掲載致しました通り順調にスタート出来ております。例年通り秋には名東鯨友会との親善競技会を開催し、来年3月には昭和鯨城会会員全員を対象とした例会の開催を計画しております。

その他に当クラブ会員による親睦会も予定しております。

『お知らせ』

- ※ 開催日 毎週火曜日、プレー開始時間は午前10時から
ただし、7月～9月の開始時間は9時30分から（サマータイム）
- ※ 夏休み 8月の第2火曜日から第5火曜日まで
（第1火曜日は競技日です）
- ※ 第1火曜日、第3火曜日は競技日（当日は会費100円徴収、賞品代等に充当）
第2火曜日、第4火曜日は練習日

以上

短歌

春を待ちつゝ

栗谷 任 (十七期園芸)

恋ひしさは木の芽ふく頃まだら雪

野づらにゆらぐかげろうの頃

障子戸の棧にさしこむ夕日さえ

既に春なり睦月つごもり

春雷や寒波の流れと入り乱れ

眺める花は何時になるらん

春風のままにまに散りて大空の

光の中を舞いゆくさくら

景ざくらの新芽ほぐるる間を縫いて

白き花びらなお散りやまず

短歌

八事の森へ

岩波 美穂 (十八期文化)

新緑の八事の山を歩く会へ

初に参加す今日「みどりの日」

列なして公園の森の丘陵を

幼も老いも懸命にゆく

久々の丘陵歩きは身に応う

足踏みしめてただ黙々と

「みどりの日」緑豊かな森を行く

街の喧騒末の間忘る

遅れどとひたすら歩み到着の

終点嬉しよ完歩賞受く

俳句

石橋 政雄（十七期環境）

露天湯の 空駆け巡る 鳥つばめ

魚籠浮かべ 潜るや海士の 浅蛸取

鳥守る 丘の社や 山椿

長閑さや 鳥の媪は 網を干し

てんでんに 武俣な輪描く 春の鶯

蝦夷富士を 背に群生の 水芭蕉

唐黍を 焼く香や北の 夏浅し

鈴蘭や ニセコの山の 裾長し

白樺の 園に寄り合ふ 残り鴨

列なるや 蝦夷地の長き 露の薔



☆ 趣味の作品展への出展のお願い

第4回作品展を9月22日（金）～24日（日）の3日間、昨年と同様のポケット・ギャラリーで行います。この作品展は絵画、書、俳句、短歌、陶芸、写真、刺繍など会員有志の趣味の作品を持ち寄り展示するものです。

会員の皆様、日頃研鑽された作品を是非出展下さる様お願いいたします。出展の申し込みは、まず幹事に連絡下さい。

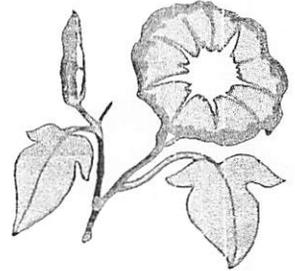
（申し込みの〆切は8月18日です）

ニュース

* 鯨城会ニュース

- ① 平成 18 年度鯨城会会長に石根立雄氏 (南区、17 期 陶芸) が就任されました。
- ② 昭和鯨城会関係者で本部鯨城会役員は次の通りです。

区会代表者	後藤昇三会長
区会幹事	市之瀬威副会長
区会代議員	大野敏博副会長
総務委員	菅 和世総務



* 昭和鯨城会ニュース

- ① この程鯨城会役員として、次の方が就任されました。
19 期、福祉、伊藤 敬子さん (広報部担当)
- ② 昭和鯨城会入会者、次の方が今期新規に入会されました。
10 期 (生活 B) 服部 鉦一さん
17 期 (福祉) 片山 咲枝さん
18 期 (国際) 水野 銈二さん

☆ 広報部よりのお知らせ

昭和鯨城会の広報部では、会員の皆様から広報誌の原稿を募集しています。

“昭和こじょう会便り” は皆さんの広報誌です。身近な情報をはじめ、趣味、旅行、クラブ活動状況、短歌、俳句その他どんな話題でも結構です。原稿は常時募集しておりますが、9月号は8/15、12月号は11/15を〆切とさせていただきます。どうぞ気楽に広報委員、ブロック委員に電話ください。

編集責任者 大野 敏博

TEL/FAX 763-5758

(編集後記)

4月の総会終了を期に昭和鯨城会の役員会も、18期、19期を中心に顧問の先輩のご指導の下でスタートを切りました。会員数も190名と増加しました。先輩方の築かれた伝統を汚すことなく、更に発展させるべく全員で努力してまいりますので、よろしくご指導、ご協力の程をお願い致します。

昭和鯨城会会報『昭和こじょう会便り』44号

どうぞよろしく
お願いします

発行責任者： 後藤 昇三
編集委員： 大野 敏博 吉田 一郎
小林 久江 市川 賢
八神 邦子 中林 ハル子